



町田通信

冬のご挨拶

「世帯の変化、要求の高度化」

for Executives



2019年も大変お世話になり誠にありがとうございました。皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

台風19号や北海道胆振東部地震をはじめ、日本は2019年も各地で多くの災害に悩まされました。被災された皆さま、関係者の皆さまには、この場をお借りしてこころよりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く平穏な生活を取り戻されることを衷心よりお祈りいたします。

「社会保障関連費の推移」

さて、現在日本では、医療や介護、保育無償化など子育て世代のサポートをはじめ、社会保障のさらなる充実が望まれています。一方で、税や社会保険料の負担増が家計に与えるインパクトも指摘されています。

そこで、近年の国家財政の推移について調べてみると、一般会計における社会保障関連費の割合が約半世紀で大きく増えていることが分かります。(右図参照)

「2人以下の世帯が約6割」

この間の家族の形の変化を追ってみると、経済成長に伴って核家族化が急速に進み、それまで主流の座にあった「6人以上の世帯」が1965年ころを境に「4人世帯」にとって代われ、さらに、平成に入ると「2人世帯」と「1人世帯」が増え、現在2人以下の世帯は全世帯の約6割を占めるに至っています。(出典「グラフでみる世帯の状況」(厚生労働省)、「地方、世帯人員別の世帯数分布」(総務省統計局))

これらの統計からは、核家族化で世帯の規模が小さくなり、子どもや老親の世話などを家族が全てカバーすることが容易でなくなりつつある事情がくみ取れます。

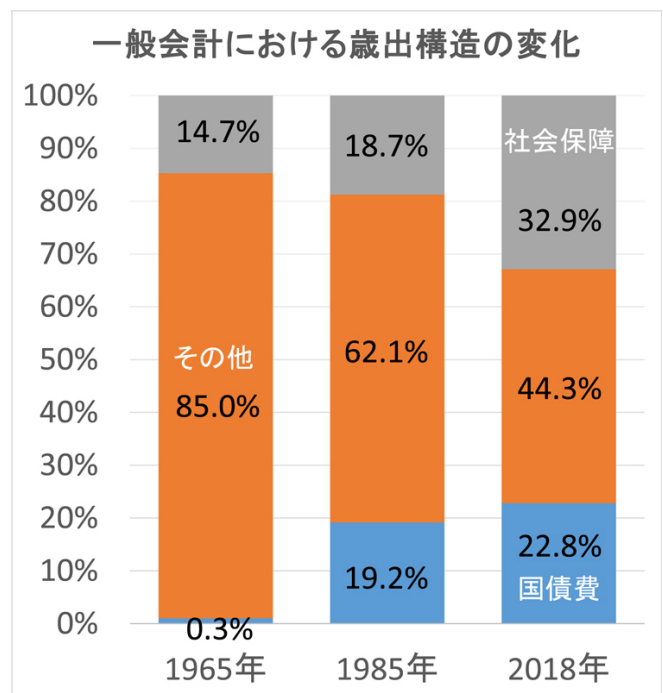
家族だけでカバーするのが難しくなった背景には、もうひとつ、技術進歩や価値観の多様化などから、求められることが複雑化・高度化し、専門家に頼ったほうがよいこ

とが多くなってきたといった事情もありそうです。

「不可欠な自助努力」

医療、介護、子育てその他において必要な保障やサポートは、個人ごと家族ごと、また、将来遭遇する状況により異なります。そして、そのすべてを国や自治体がカバーするわけではありません。公的なサポートだけでは十分ではないと感じる部分については自助努力で備えなければなりません。ご自身や家族が安心して生きていくために、また、従業員が希望をもって活躍するために必要な保障とサポートについてご一緒に考えてみませんか。

末筆となりましたが、皆さまにとって2020年が幸多い年となりますようお祈り申し上げます。



※上のグラフは、財務省「財政統計」および「平成30年度決算」をもとに作成しています。

ソニー生命保険株式会社 新宿ライフプランナーセンター第4支社

エグゼクティブ ライフプランナー 町田 信行

住所変更などはありませんか。近況の変化やご要望、ご質問などございましたら私(裏面)までご連絡ください。また、私がお役に立ちそうな方がいらっしゃいましたらぜひご紹介いただけますようよろしくお願いいたします。



訪問時のお茶のいただき方

よそのお宅や会社を訪問した際、振る舞い方に困ってしまうことのひとつにお茶のいただきかたがあります。お茶を出された時には遠慮なくいただいても良い？ それほどのタイミングで？ お菓子を出された場合は？ など改めて考えてみると意外と迷ってしまうものですね。

「お茶を出されたら」

まずは出して下さった方へ小声で「ありがとうございます」と伝えます。話の途中で伝えるのが難しい時は、軽く会釈をして感謝の気持ちを表すと良いですね。

飲むタイミングは、「どうぞ」と勧められてから「いただきます」と言って飲むのが一般的ですが、相手が声を掛けるのを忘れてしまうこともあるでしょうから、そんな時は傾合いを見て「せっかくですから熱いうちにいただきます」と言い遠慮なくいただきます。

遠慮をし過ぎて手をつけられないより、折角出していただいたお茶は熱いものは熱いうちに、冷たいものは冷たいうちに美味しく飲んだ方が、もてなす側も嬉しいはず。去り際には「ご馳走様でした」と伝えることも忘れずに。

「好みを聞かれたら」

「日本茶とコーヒー、紅茶、何がよろしいですか？」と好みを聞かれる場合もあります。そんな時「なんでも結構です」と答えては、せっかくの相手の気遣いを無駄にしていまいかねません。「では、紅茶をお願いします」などはっきり伝えた方が相手も助かりますし、印象も良いでしょう。

【筆者紹介】茂木 ゆみ (Excellent Heart 代表) 国内航空会社にグランドスタッフとして通算 17 年間勤務。皇族、国会議員、大手企業トップ等の VIP 接遇を 4 万回以上経験する。現在は企業向けのマナー講師、個人向けの品格アップ・パーソナルコンサルタントとして活動中。

「お菓子を出されたら」

お菓子が添えられた時は、お茶を一口飲んだ後にいただきます (抹茶の場合はお菓子が先)。

お菓子 (特に生菓子) はわざわざ来客のために用意されたものです。準備をして下さった相手の気持ちを汲み取って、だまって手を付けないことがないように、きれいに最後まで食べきります。

アレルギーなどでどうしても食べることができない場合はその旨を伝え謝ります。

「ビジネスシーンでも」

企業に訪問した時も基本的に個人宅と同様ですが、重要な話の間は飲まずに会話に集中し、会話が終わった後に飲むというような配慮が必要です。早く飲み干してしまうとお替りの心配をされる場合があるので、退去する直前に飲みきるくらいが良いようです。

最近ではペットボトルで飲み物を出されることも多くなりました。飲み残した場合は「飲み掛けですので、持ち帰ってもよろしいでしょうか？」などと声を掛けて持ち帰る方が、先方が片付ける手間も省けてスマートです。

「感謝の心」

緊張する場面でも遠慮し過ぎず、親しい間柄でもリラックスし過ぎず、相手のもてなしを感謝の心で受け止めて振る舞えたら素敵ですね。

こんな時はご連絡ください

皆さまのライフプランや事業プランをお守りするために、次のようなときは、私にご連絡ください。

- 各種手続きや保障内容の見直しなど
 - 保険金・給付金等の請求手続きが必要
 - 入院／手術／退院 (含予定)
 - 災害や事故などに遭遇 (または心配)
 - ご結婚／ご出産／入進学／転居 (含予定)
 - 昇進／転勤／転職／起業 (含予定)
 - 年金／相続／介護について相談したい

- 保障内容を確認／見直したい
- 紹介して欲しい人／提供して欲しい情報がある
- 紹介したい人がいる
- 事業拡大や事業承継のご計画 (法人様)
- 福利厚生制度／役員の保障のご相談 (法人様)
- 企業のリスク洗い出しのご相談 (法人様)

● その他
疑問やご不安に感じていらっしゃることはございませんか。近況なども気軽にお聞かせいただければ幸いです。

(差出人・連絡先)

ソニー生命保険株式会社

新宿ライフプランナーセンター第4支社

エグゼクティブ ライフプランナー

町田 信行

掲載内容等に関するお問い合わせは私まで。

〒151-0053

渋谷区代々木 2-1-5

JR 南新宿ビル 18F

TEL: 03-5358-1704 FAX: 03-5358-1724

携帯: 090-3681-3416

メール: NOBUYUKI_MACHIDA@sonylife.co.jp

http://2way.ne.jp/SL/MachidaNobuyuki/

